



子どもを取り巻く現状と課題

～子ども・家庭・地域をむすぶ社会福祉士の実践

近年、子どもを取り巻く環境は大きく変化し、児童虐待の増加、貧困・格差の拡大、家庭環境の多様化と孤立、子どもの自殺の増加、ヤングケアラー、医療的ケア児支援等、複雑化・複合化した課題が顕在化しています。こうした課題に対応するには、子どもや家庭、学校、地域等の様々な視点から、包括的に支援する仕組みづくりが求められています。

賛育会病院のベビーバスケットの取り組みをはじめ、医療・福祉の分野からの報告を聞き、私たち一人一人ができることを考えていきます。

2026年1月17日（土）14：00～16：30

13：00～ 定例会 （正会員の方が対象となります）

会場 **すみだ共生社会推進センター3階ホール**

墨田区押上2-12-7（押上駅A3出口徒歩5分）

対象 **社会福祉士及び社会福祉士の活動やテーマに関心のある方**

定員 **60名（先着順）**

会費 **無料**



14：00～15：20 講演会

13：40～ 受付

[講演 1] 賛育会病院小児科部長 小松充孝氏
『子どもを取り巻く現状と課題』

子どもを取り巻く現状や課題、ベビーバスケット（赤ちゃんポスト）の世界的な取り組みや位置づけ、賛育会病院での取り組み等

[講演 2] 東京社会福祉士会子ども家庭支援委員会 加藤重樹氏
『声を上げにくい子どもの声を聴いて届けるということ』

15：30～16：30 パネルディスカッション

『子どもを支える現場から～実践でみる多機関連携』
質疑応答



終了後、近隣にて懇親会を予定しています

お申込はこちら▶

お問い合わせ

<https://forms.gle/HTsTioK1vpxA8uAm8>

中央5区社会福祉士会



chuo5ku_socialworker@yahoo.co.jp

中央5区社会福祉士会は、墨田・台東・中央・港・千代田区在住・在勤の社会福祉士の職能団体です